

# 学校支援

令和4年5月31日 No.2

発行 北広島市教育委員会社会教育課

〒061-1192

北広島市中央4丁目2-1

Tel (372)3311(内線4847)

Fax (372)4525

## 【自分の命は自分で守る】交通安全教室

～止まる・見る・待つ～

市内すべての小・中学校で、交通安全推進員や厚別警察署、北広島自動車学校の方々などの指導を受けて「交通安全教室」が行われています。交差点や横断歩道の渡るときの「止まる、見る、待つ」をしっかりと身に着けることや自転車の乗り方、トラックの死角部分の危険さや巻き込み事故の恐ろしさ、ダミーを用いた実験などを通して「自分の命は自分で守る」ことを学びました。中学校でも、自転車を安全に利用するためのルールや実際に車を使用した制動距離や内輪差など学ぶとともに、講話を通して安全意識を高めました。



双葉小 4/8



東部小 4/18



緑ヶ丘小 4/20

## 【地域の教育力活用】動き出す

【やさしさ、思いやりの気持ちを育てる】

今年も各学校の教材園の土起こしが地域の方々のご協力を得て進められました。天候を見ながら、トラクターをご自宅から学校の畑まで移動させ、丁寧に土を起こしていただきました。子どもたちには、快く引き受けて下さった方々に感謝の気持ちをもって、学級園、教材園を大切に使用してほしいと思います。



北の台小 5/2



西の里小 5/6



大曲小 5/10



西部中マルチ張り 5/18

## [西部小 稲作体験学習～中山久蔵に学ぶ 赤毛種田植え～]

5月17日、天候に恵まれ小鳥のさえずりが聞こえるなか、旧島松駅通所横の見本田で、西部小学校の4年生が寒冷地米「赤毛種」の田植えを体験しました。子どもたちは北広島市水稻赤毛種保存会会長の三戸修さんから植え方を教わり、エコミュージアムセンターの職員や駅通所のスタッフの方々のサポートを受けて、12～15 cmに育った苗を「鉛筆を持つように」親指と人差し指、中指とでやさしくつかみ、横に一列に並んでいねいに植えました。6月下旬に草取り、9月上旬に稲刈りを行なう予定です。



## [西の里小 稲作体験学習]

5月24日、青空が広がるなか西の里小学校の4年生40名が、片桐さんの水田をお借りして田植え体験を行いました。片桐さんから「苗を2～3本ずつ奥までしっかり押さえこんで植える」と丁寧なアドバイスを受け、ななつぼしの苗を植えました。今後は生育状況の観察や秋の稲刈りの体験を予定しています。子どもたちからは「田んぼに初めて入ったとき、ぬるっとしてびっくりしたけど、田植えを始めると気にならず楽しかった」という感想が聞かれました。



## [自他の尊重 学ぶ インターネットと人権]

スマートフォン等の普及により、ネットトラブルに巻き込まれたり、無料通信アプリを使用した誹謗中傷やネット上でのいじめなどが数多く発生しています。大曲中学校と緑陽中学校では、携帯電話会社の方や人権擁護委員からネットの危険性を学ぶとともに、人権の観点から自他を大切にする、多様性を認め合うこと、適切に判断し行動することなどを学びました。

小学校では、厚別警察署の方々などを講師に招いて不審者対策、SNSの利用に起因する犯罪被害防止教室、非行防止教室等を実施しています。

